

Economic Indicators

定例経済指標レポート

指標名: 主要経済指標予定 (2009年4月27日~5月8日)

発表日: 2009年4月24日 (金)

第一生命経済研究所 経済調査部
担当 日本経済短期チーム
TEL: 03-5221-4528

(4月27日~5月8日の主なイベント、指標予定)

	指標名	当社予測	市場予測	市場予測レンジ	前回結果
4月27日 (月)					
4月28日 (火)	8:50 3月商業販売統計 小売業販売額(前年比)	▲3.0%	▲4.9%	▲6.8%~▲2.3%	▲5.7%
4月29日 (水)	昭和の日				
4月30日 (木)	8:50 3月鉱工業生産指数 (前月比) (前年比)	+1.6% ▲34.2%	+0.8% ▲34.7%	▲9.0%~+4.3% ▲44.5%~▲32.5%	▲9.4% ▲38.4%
	14:00 3月住宅着工統計 新設住宅着工戸数(前年比) (季節調整済年率換算値)	▲23.0% 86.2 万戸	▲22.6% 86.5 万戸	▲28.0%~▲15.0% 81.2 万戸~95.0 万戸	▲24.9% 86.6 万戸
	15:00 4月日銀展望レポート 15:30 日銀総裁定例記者会見 金融政策決定会合				
5月1日 (金)	8:30 3月消費者物価指数・全国コア (前年比) 全国総合 (前年比)	▲0.2% ▲0.4%	▲0.2% ▲0.3%	▲0.3%~▲0.1% ▲0.5%~0.0%	0.0% ▲0.1%
	8:30 4月消費者物価指数・東京コア (前年比) 東京総合 (前年比)	+0.1% 0.0%	+0.2% +0.1%	0.0%~+0.4% ▲0.1%~+0.4%	+0.4% +0.2%
	8:30 3月労働力調査 完全失業率	4.6%	4.5%	4.4%~4.8%	4.4%
	8:30 3月一般職業紹介状況 有効求人倍率	0.56 倍	0.55 倍	0.50 倍~0.60 倍	0.59 倍
	8:30 3月家計調査(農林漁家世帯を含む) 実質消費支出・全世帯(前年比) 実質消費支出・勤労者世帯(前年比)	▲2.5% ▲1.2%	▲2.7% —	▲4.7%~▲0.8% —	▲3.5% ▲1.0%
	10:30 3月毎月勤労統計 名目賃金 (前年比)	—	—	—	▲2.4%
	14:00 4月新車販売台数 乗用車 (前年比) 軽乗用車 (前年比)	— —	— —	— —	▲30.9% ▲11.0%
5月4日 (月)	みどりの日				
5月5日 (火)	こどもの日				
5月6日 (水)	振替休日				
5月7日 (木)	8:50 4月マネタリーベース (前年比)	—	—	—	+6.9%
5月8日 (金)	8:50 金融政策決定会合議事要旨 (4月6・7日分) 14:00 3月家計消費状況調査				

(注) 市場予測はBloomberg、日経 quick 調査をベースに作成

【重要指標の当社予測とコメント】

3月小売業販売額(前年比) 当社予想: 前年比 ▲3.0% 中央値: 同 ▲4.9%

3月の小売業販売額は前年比▲3.0%を予想する。引き続き、燃料価格の下落や自動車販売の不振を背景に、燃料小売業や自動車小売業で大幅なマイナスが見込まれる。また、3月は月後半の気温が低く、春物衣料の売れ行きが不調だったことから小売業販売額はさらに下押しされた見込みだ。

(エコノミスト: 中本 泰輔)

3月鉱工業生産指数(前月比) 当社予想: 前月比 +1.6% 中央値: 同 +0.8%

3月は前月比+1.6%と6ヵ月ぶりの上昇を予想する。在庫減少や輸出下げ止まりの兆しなどを背景として、

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

ようやく減産にも歯止めがかかってくるだろう。春先以降、世界的な在庫調整の進展や中国向け需要の一部持ち直しを背景に、自動車や化学メーカー各社などでは、減産を緩和する動きが出ているようだ。また、先行指標となるISM製造業景気指数（新規受注DI）などを踏まえれば、先行きの輸出は、緩やかに持ち直す可能性が高い。こうしたことなどから、目先、生産活動は底入れへの動きが予想され、4-6月期は前期比プラスに転じる可能性がある。（副主任エコノミスト：齋藤 俊輔）

3月新設住宅着工戸数（前年比） 当社予想：前年比 ▲23.0% 中央値：同 ▲22.6%

3月の住宅着工戸数は前年比▲23.0%、年率換算済み季節調整値は86.2万户を予測する。雇用・所得環境の悪化による先行きへの不安感から消費者の住宅取得意欲は低い。また、依然として資金調達難も続いており、貸家や分譲マンションなどの着工抑制要因となると考えられる。住宅着工を取り巻く環境は悪化しており、引き続き低水準での推移が予想される。（エコノミスト：岩田 陽之助）

3月全国消費者物価指数（生鮮食品除く総合） 当社予想：前年比 ▲0.2% 中央値：同 ▲0.2%

前年比▲0.2%と、07年9月以来のマイナス転化を予想する。エネルギー価格については前月からほとんど変化はないと予想されるが、食料品価格のプラス寄与が縮小することや、売れ行き不振に伴う衣料品の値下げ等が押し下げ要因になるとみられる。

先行きについてみると、4月については、昨年の暫定税率期限切れに伴うガソリン価格下落の裏が出ることから、CPIコアは一時的に前年比横ばいまで戻す可能性があるが、5月以降については下落ペースがかなり急速なものになる可能性が高い。前年（08年）の同時期において上昇ペースが極めて急だったことから、前年比で見れば石油製品価格はマイナス寄与が急拡大、食料品価格もプラス寄与が急速に縮小する。5月に電気・ガス代の大幅値下げ、4月に政府の輸入小麦売渡価格の引き下げが行われることなども影響するだろう。また、景気の急激な悪化を受けて需給ギャップが大きく拡大していくにつれて、物価には追加的な下押し圧力が加わると考えられる。CPIのマイナス幅が最も大きくなるのは09年夏場と予想され、その時期には前年比で▲2%を越えるマイナスになる可能性が高い。景気悪化に伴う需給バランスの悪化と資源価格下落によって、09年にはデフレ色がかなり強まるとみられる。

4月の東京都区部は前年比+0.1%と、3月の同+0.4%からプラス幅の縮小を予想する。昨年の暫定税率期限切れに伴うガソリン価格下落の反動から押し上げられていることを考慮すると、実質的には東京都区部でもマイナス圏入りと見て良いだろう。（主任エコノミスト：新家 義貴）

3月完全失業率／有効求人倍率 当社予想：4.6%／0.56倍 中央値：4.5%／0.55倍

3月の完全失業率は2月から0.2%ポイント悪化の4.6%を予想する。2月の結果を見ると、リストラなどの勤め先都合による失業が大きく増加している。業績悪化を受け企業の雇用調整圧力は相当高まっていると考えられる。日銀短観においても雇用過剰感の急速な高まりが確認された。昨年秋以降の景気の急速な悪化が、ラグを伴って雇用に波及してくることを考えると、雇用はこれから深刻な調整局面をむかえる可能性が高い。雇用者数は減少し、失業率もさらに上昇するだろう。（エコノミスト：岩田 陽之助）

3月家計調査（農林漁家世帯を含む） 当社予想：前年比 ▲2.5% 中央値：同 ▲2.7%

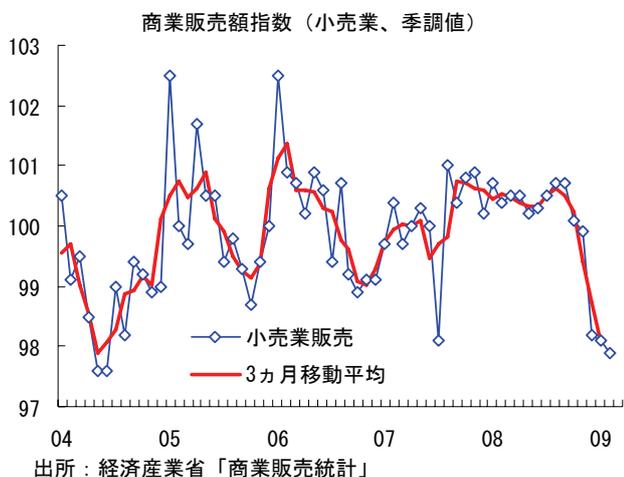
3月の実質消費支出（全世帯）は前年比▲2.5%を予想する。2月からマイナス幅が縮小しているが、これは08年3月が振れの大きい項目で大きく下振れていたことに起因するものである。既に公表されている百貨店売上高等の業界統計をみると、月後半の天候不順などもあり春物衣料などを中心として売れ行きが不振であったことなどから、実質消費支出は引き続き低調な推移が続いたと考えられる。物価の下落や消費マイ

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

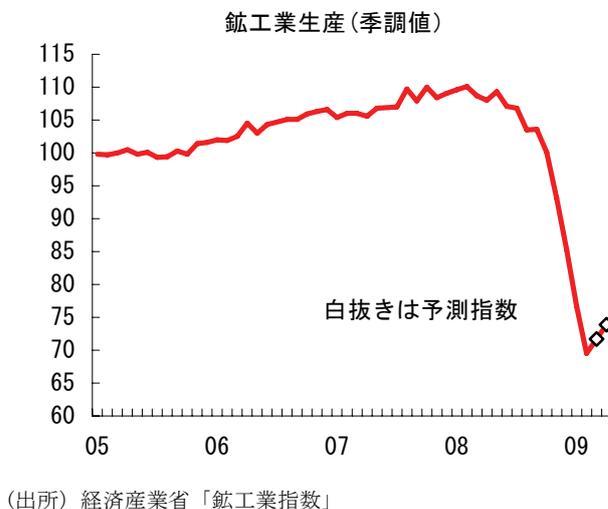
ンドの改善など、消費にとってのプラス材料も散見され始めているが、雇用・所得環境の悪化が続くことから、個人消費も低調な推移が続く可能性が高いだろう。（主任エコノミスト：中本 泰輔）

以上

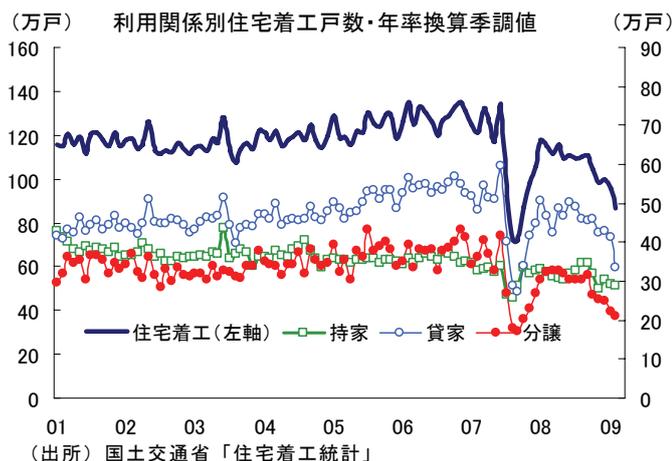
図表 1



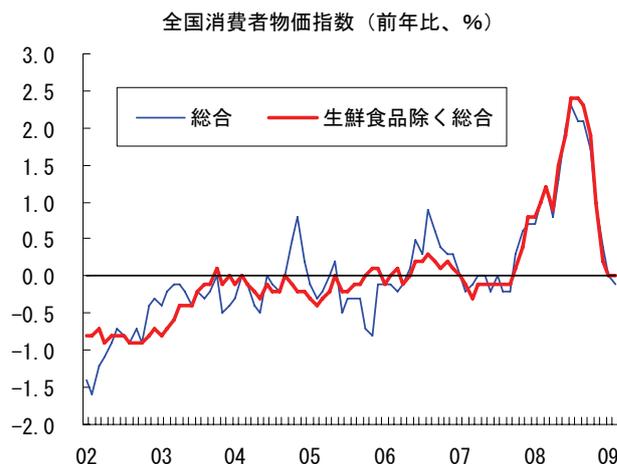
図表 2



図表 3



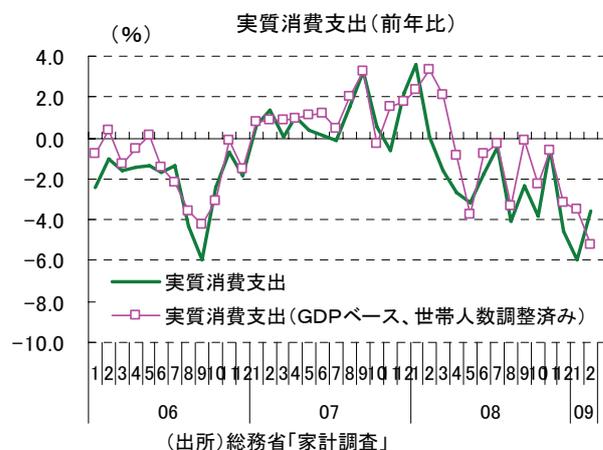
図表 4



図表 5



図表 6



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

5月の経済指標公表スケジュール

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
4/27 ※(独)4月消費者物価(速)	28 3月商業販売統計(8:50) (米)CB消費者信頼感指数 (独)4月消費者物価(速)	29 (米)1-3月期GDP(速) (米)FOMC (マレーシア)金融政策委員会	30 3月鉱工業指数(8:50) 3月住宅着工統計(14:00) 4月日銀展望レポート(15:00) 日銀総裁定例記者会見 (15:30) 金融政策決定会合 (米)3月個人所得・消費 (米)4月シカゴPMI (欧)4月消費者物価(速) (ニュージーランド)金融政策委員会 (ブラジル)金融政策委員会 (南ア)金融政策委員会	5/1 3月消費者物価・全(8:30) 4月消費者物価・都(8:30) 3月労働力調査(8:30) 3月一般職業紹介状況(8:30) 3月家計調査(8:30) 3月毎月勤労統計(10:30) 4月自動車販売(14:00) 4月軽自動車販売(14:00) (米)4月ミシガン大消費者センチメント(確) (米)4月ISM製造業指数 (米)4月自動車販売
4 (米)3月中古住宅販売保留 (米)3月建設支出 (米)4月ネット求人広告指数 (欧)4月製造業PMI(確)	5 (米)4月ISM非製造業指数 (欧)3月生産者物価 (インドネシア)金融政策委員会	6 (欧)4月サービス業PMI(確) (欧)3月小売売上高	7 4月マネタリーベース(8:50) (米)3月消費者信用残高 (欧)ECB理事会 (英)BOE金融政策決定会合 (独)3月製造業受注	8 金融政策決定会合議事要旨(4月6.7日分)(8:50) 3月家計消費状況調査(14:00) (米)4月雇用統計 (米)3月卸売在庫 (独)3月鉱工業生産
11 (仏)3月鉱工業生産	12 3月景気動向指数(14:00) 10年利付国債 (米)3月貿易収支 (米)4月財政収支 (独)4月消費者物価(確) (韓)金融政策委員会 ※(インドネシア)1-3月期実質GDP	13 4月マネーストック(8:50) 4月貸出・資金吸収(8:50) 3月国際収支(8:50) 4月景気ウォッチャー調査(14:00) (米)4月輸入物価 (米)4月小売売上高 (米)3月企業在庫 (欧)3月鉱工業生産 (仏)4月消費者物価	14 40年利付国債 (米)4月生産者物価	15 4月企業物価(8:50) 3月機械受注統計(8:50) 3月特定サービス産業動態統計調査(13:30) (米)4月消費者物価 (米)5月NY連銀指数 (米)3月対米証券投資 (米)4月鉱工業生産 (米)5月ミシガン大消費者センチメント(速) (欧)4月消費者物価 (独)1-3月期GDP(改) (仏)1-3月期GDP(改) (伊)1-3月期GDP(改) (香港)1-3月期実質GDP
18 5月ロイター短観(8:30) 3月毎月勤労統計・確(10:30) 3月商業販売統計・確(13:30) 3月建設総合統計(14:00) 4月消費動向調査(14:00) ※4月全国百貨店売上高(14:30) (米)5月NAHB住宅市場指数 (欧)3月貿易収支	19 4月投入・産出物価指数(8:50) 3月鉱工業指数・確(13:30) ※5月月例経済報告 5年利付国債 (米)4月住宅着工件数 (米)4月建設許可件数	20 1-3月期GDP1次速報(8:50) ※09年3月末市街地価格指数(10:00) 4月コンビニエンスストア統計(16:00) (タイ)金融政策委員会	21 3月第3次産業活動指数(8:50) ※4月チェーンストア販売統計(14:00) 金融政策決定会合(～22日) (米)4月景気先行指数 (米)5月フィラ連銀指数 ※(欧)5月サービス業PMI(速) ※(欧)5月製造業PMI(速)	22 3月景気動向指数改訂(14:00) 日銀総裁定例記者会見(15:30) (英)1-3月期GDP(確)
25 3月全産業活動指数(8:50) 5月金融経済月報(14:00) (タイ)1-3月期実質GDP (台湾)1-3月期実質GDP ※(シンガポール)1-3月期実質GDP	26 4月企業向けサービス価格指数(8:50) 20年利付国債 (米)5月CB消費者信頼感指数 (欧)3月経常収支 (マレーシア)金融政策委員会	27 金融政策決定会合議事要旨(4月30日分)(8:50) ※4月貿易統計(8:50) (米)3月FHFA住宅価格指数 (米)4月中古住宅販売件数 (独)5月消費者物価(速)	28 4月商業販売統計(8:50) 2年利付国債 (米)4月耐久財受注 (米)4月新築住宅販売件数 (フィリピン)1-3月期実質GDP (フィリピン)金融政策委員会	29 4月消費者物価・全(8:30) 5月消費者物価・都(8:30) 4月労働力調査(8:30) 4月一般職業紹介状況(8:30) 4月家計調査(8:30) 4月鉱工業指数(8:50) ※4月住宅着工統計(14:00) (米)1-3月期GDP(改) (米)5月シカゴPMI (米)5月ミシガン大消費者センチメント(確) (欧)5月消費者物価(速)

(※)印は期日が未定のもの

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

6月の経済指標公表スケジュール

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
6/1 4月毎月勤労統計(10:30) 5月自動車販売(14:00) 5月軽自動車販売(14:00) (米)4月個人所得・消費 (米)5月ISM製造業指数 (米)4月建設支出 (米)5月ネット求人広告指数 (欧)5月製造業PMI(確) (韓)1-3月期GDP	2 5月マネタリーベース(8:50) 10年利付国債 (米)4月中古住宅販売保留 (米)5月自動車販売 (豪)金融政策委員会	3 (米)5月ISM非製造業指数 (米)4月製造業受注 (欧)5月サービス業PMI (欧)4月生産者物価 (欧)1-3月期GDP(改) (豪)1-3月期GDP (尼)金融政策委員会	4 1-3月期法人企業統計(8:50) (欧)4月小売売上高 (欧)ECB理事会 (英)BOE金融政策決定会合	5 4月家計消費状況調査(14:00) (米)5月雇用統計 (米)4月消費者信用残高
8 5月マネーストック(8:50) 5月貸出・資金吸収(8:50) 4月国際収支(8:50) 5月景気ウォッチャー調査 (独)4月製造業受注	9 4月特定サービス産業動態統計調査(13:30) 4月景気動向指数(14:00) 30年利付国債 (米)4月卸売在庫 (独)4月鉱工業生産 (露)1-3月期GDP (伯)1-3月期GDP	10 5月企業物価(8:50) 4月機械受注統計(8:50) (米)4月貿易収支 (米)5月財政収支 (米)ページブック (独)5月消費者物価(確) (仏)4月鉱工業生産 (伊)1-3月期GDP(確)	11 1-3月期GDP2次速報(8:50) 5年利付国債 (米)5月小売売上高 (米)4月企業在庫 (新)金融政策委員会 (韓)金融政策委員会 (伯)金融政策委員会	12 5月投入・産出物価指数(8:50) 4月鉱工業指数・確(13:30) 5月消費動向調査(14:00) (米)4月輸入物価 (米)6月ミシガン消費者センテンス (速) (欧)4月鉱工業生産 (仏)5月消費者物価
15 4月商業販売統計・確(13:30) 金融政策決定会合(～16日) (米)6月NY連銀指数 (米)4月対米証券投資 (米)6月NAHB住宅市場指数	16 日銀総裁定例記者会見(15:30) (米)5月住宅着工件数 (米)5月住宅許可件数 (米)5月鉱工業生産 (欧)5月消費者物価	17 1-3月期資金循環(8:50) 4月毎月勤労統計・確(10:30) ※4月建設総合統計(14:00) 6月金融経済月報(14:00) 20年利付国債 (米)5月消費者物価 (欧)4月貿易収支 (土)金融政策委員会	18 6月ロイター短観(8:30) ※6月月例経済報告 (米)5月景気先行指数 (米)6月フィラ連銀指数	19 金融政策決定会合議事要旨(5月21,22日分)(8:50) (墨)金融政策委員会
22 4月第3次産業活動指数(8:50) 4-6月期法人企業景気予測調査(8:50) ※5月全国百貨店売上高(14:30) 5月コンビニエンスストア統計(16:00) ※(欧)6月サービス業PMI(速)	23 4月景気動向指数改訂(14:00) (米)5月FHFA住宅価格指数 (米)5月中古住宅販売件数	24 5月企業向けサービス価格指数(8:50) ※5月貿易統計(8:50) (米)5月耐久財受注 (米)5月新築住宅販売件数 (米)FOMC (欧)4月経常収支 ※(独)6月Ifo景況感指数	25 ※5月チェーンストア販売統計(14:00) 2年利付国債 (米)1-3月期GDP(確) (南ア)金融政策委員会	26 5月消費者物価・全(8:30) 6月消費者物価・都(8:30) 4月全産業活動指数(8:50) (米)5月個人所得・消費 (米)6月ミシガン消費者センテンス (確) (独)6月消費者物価(速) (仏)1-3月期GDP(確) (越)4-6月期GDP (新)1-3月期GDP
29 5月商業販売統計(8:50) 5月鉱工業指数(8:50) (米)6月ネット求人広告指数	30 5月労働力調査(8:30) 5月一般職業紹介状況(8:30) 5月家計調査(8:30) 5月毎月勤労統計(10:30) ※5月住宅着工統計(14:00) (米)6月シカゴPMI (米)6月CB消費者信頼感指数 (欧)6月消費者物価(速) (英)1-3月期GDP(確) (土)1-3月期GDP	7/1 6月日銀短観(8:50) 6月自動車販売(14:00) 6月軽自動車販売(14:00) ※平成21年路線価 (米)6月IMS製造業指数 (米)5月中古住宅販売保留 (米)5月建設支出 (米)6月自動車販売 (欧)6月製造業PMI(確)	2 6月短観業種別計数及び調査全容(8:50) 6月マネタリーベース(8:50) ※10年利付国債 (米)6月雇用統計 (米)5月製造業受注 (欧)5月生産者物価 (欧)ECB理事会	3 5月家計消費状況調査(14:00) (欧)6月サービス業PMI(確) (欧)5月小売売上高

(※)印は期日が未定のもの

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。